

令和7年度 学校評価アンケートの結果について

千葉市立仁戸名小学校

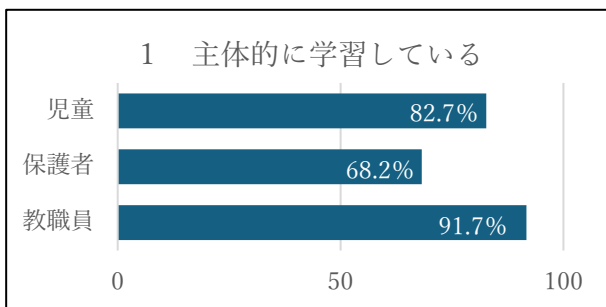
令和7年度は、大規模改修工事による活動場所の制限がありましたが、学習時期をずらすなどして予定していた教育活動を進めることができました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝しております。ありがとうございます。

アンケートの回収率は79%(昨年度76%、一昨年度86%)でした。昨年度より、「すぐー」のアンケート機能を活用してデジタル化を図りました。お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。

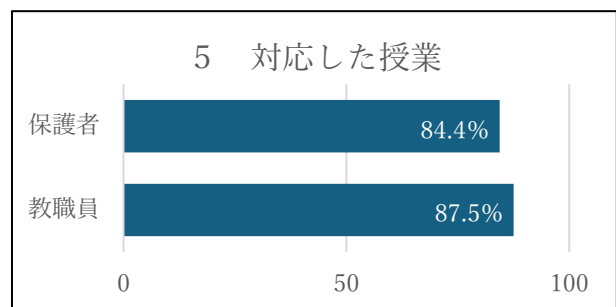
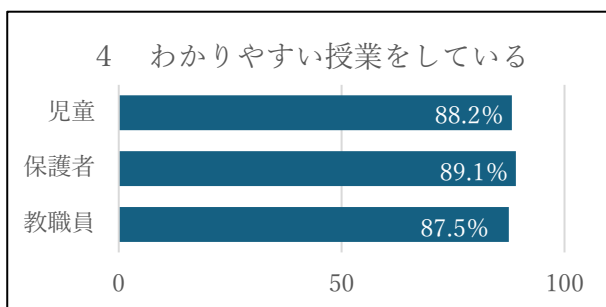
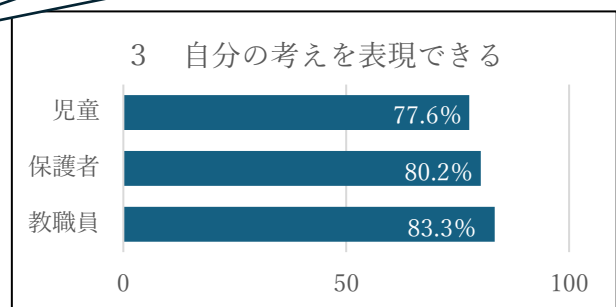
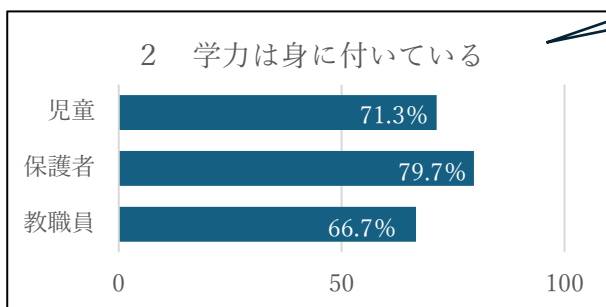
今回のアンケート結果を令和8年度の学校経営・教育活動に生かしていきたいと思っております。

【学習の状況について】

※「そう思う」「少しそう思う」の回答割合をグラフ化しています。



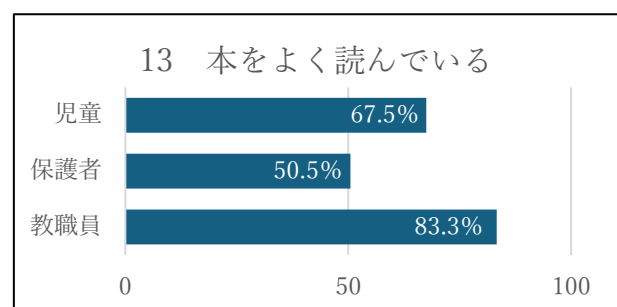
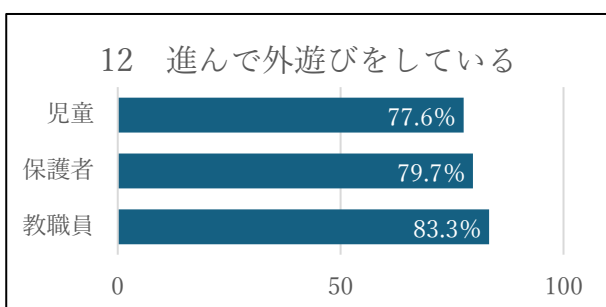
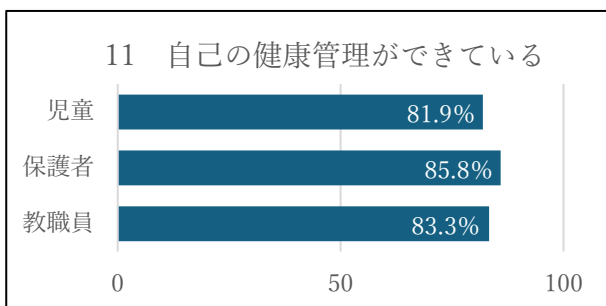
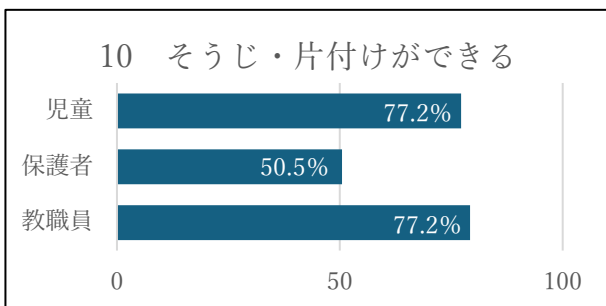
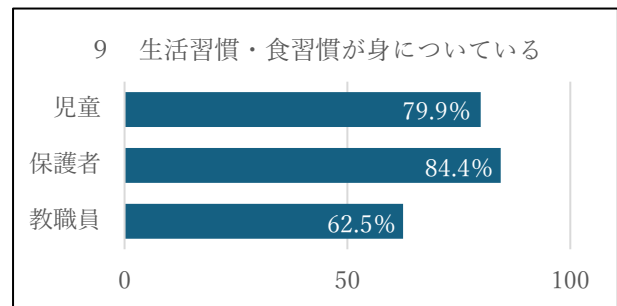
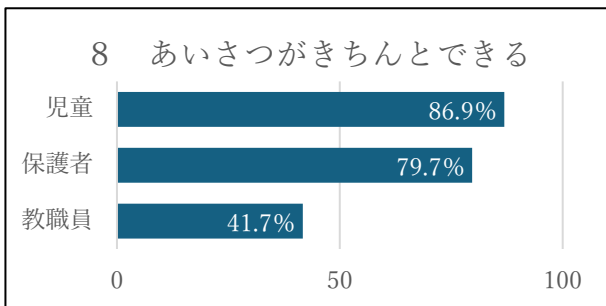
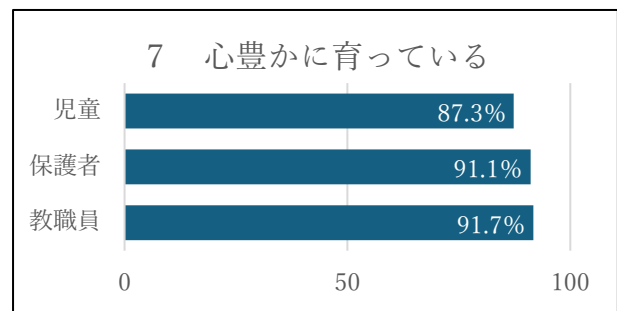
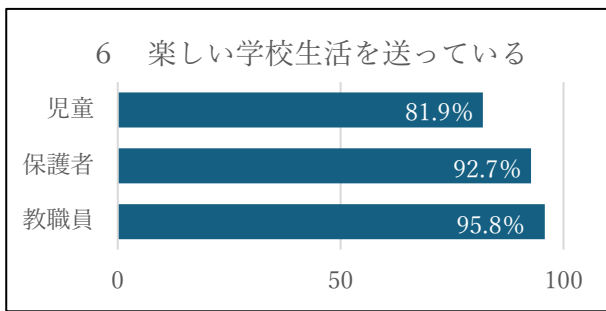
児童アンケートの設問は、「学習でまちがえたところを見直していますか。」となっています。保護者・教職員とは、設問内容が異なりますので、ご承知おきください。



設問1「主体的に学習している」は、保護者・教職員ともに5ポイント向上しました。設問2「学力は身に付いている」では、例年6～7割を示しており横ばいが続いています。引き続き基礎・基本を大切に指導をしていきます。設問3「自分の考えを表現できる」では、全体的に向上が見られました。本校で研究教科として推進してきたキャリア教育において、自分の考えを表す活動を意図的に取り入れてきた成果ともいえます。

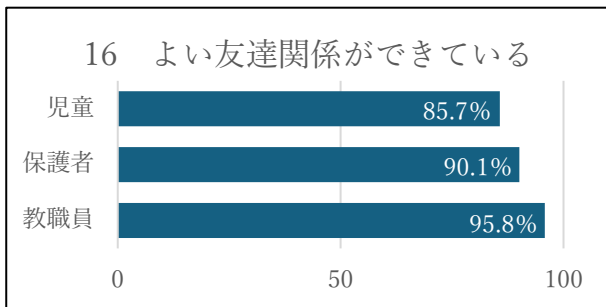
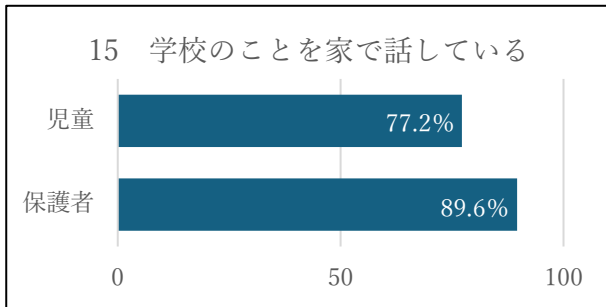
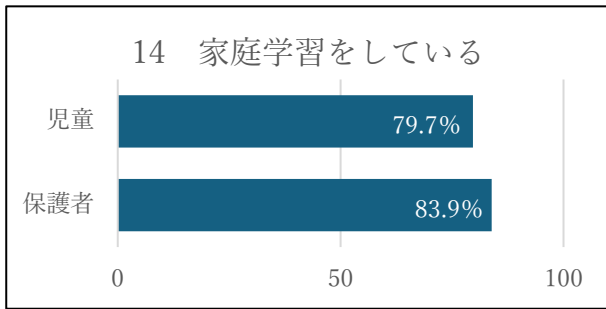
設問4「わかりやすい授業」と設問5「個に対応した授業」では、肯定的回答が高くなっています。本年度は、少人数指導や専科教員、学習指導員が算数の時間を中心に、全学級の補助に入りました。今後も児童にとってわかりやすい授業や個に応じた授業に努めていきたいと思っております。また、ギガタブの活用によりさらなる授業改善や学習効果の向上にもつなげていきます。

【学校や家庭での様子について】

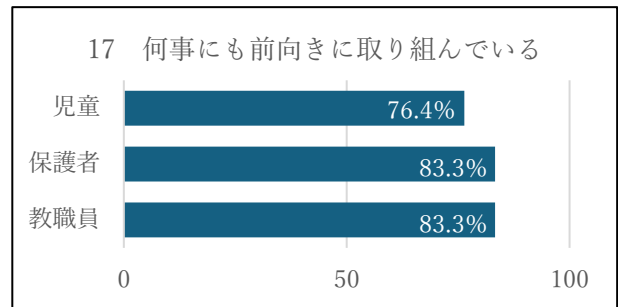


設問6「楽しい学校生活を送っている」においては、保護者・教職員に比べ、児童が若干の低い回答となりました。設問7「心豊かに育っている」の肯定的回答が多く、子どもたちがのびのびと学校生活を送っていることがわかります。困っている友達に優しく声をかけたり、学年関係なく友達を気遣ったりする姿も見られます。今後も楽しい学校生活を送ることができるよう指導・支援していきます。

設問8～10の「あいさつ」「生活習慣・食習慣」「そうじ・片付け」は、全体的に低い傾向にあります。特に挨拶は、昨年度よりも低下しました。今後の社会生活の基盤となることなので、自分から挨拶したり、自主的にそうじに取り組んだりできるよう声をかけていきます。ご家庭でも規則正しい生活や望ましい食習慣が身に付けられるようご協力をお願いします。

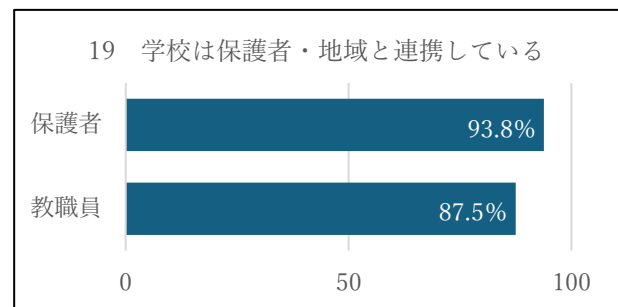
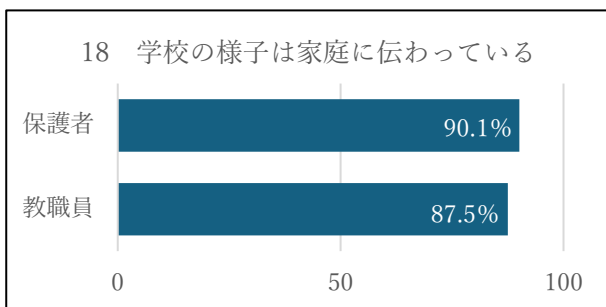


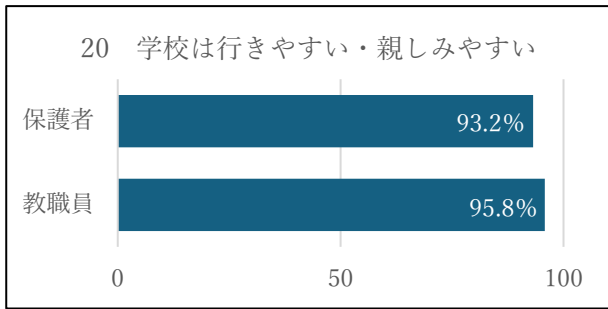
設問 11「健康管理」については、感染症の流行による学級閉鎖もあり、感染拡大防止に対する意識が身に付いていることが推察されます。設問 12「外遊び」は、体力向上の観点からも引き続き推奨していきます。設問 13「読書」については、児童・保護者は低下、教職員は向上しました。改修工事のため、ランチルームを仮図書室として利用し、児童が読書に親しめる環境の確保に努めました。PTA に購入していただいたブックトラックを活用し、学年文庫の配付も行いました。家庭でも読書推進にご協力をいただけたらと思います。設問 14「家庭学習」は、横ばいとなりました。学習時間を決めたり、集中して学習したりできるようご家庭でもお声がけください。



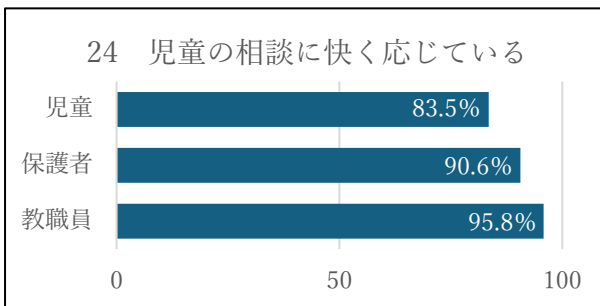
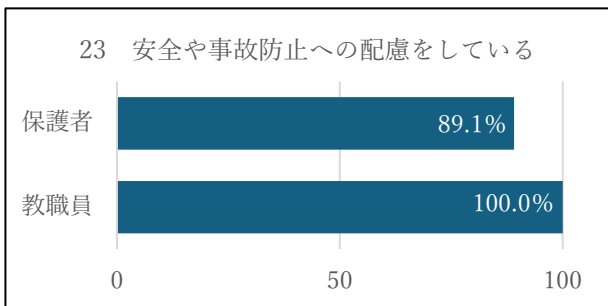
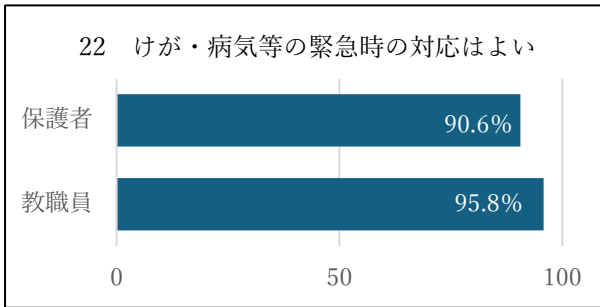
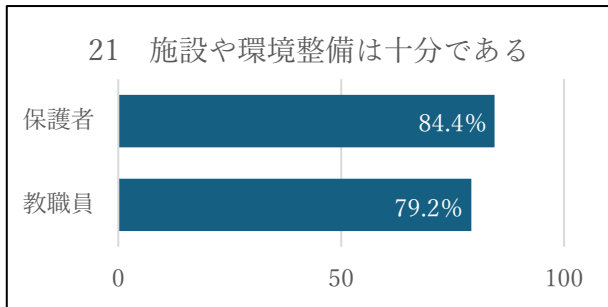
設問 15「学校のことを家で話している」は、児童と保護者の回答に差が見られています。これからは家族団らんを大切にいただき学校のできごとなど、ご家庭で話題にいただけたらと思います。設問 16「友達関係」については、互いに認め合い、励まし合いながらよりよい関係を築くことができきています。ふれあい活動や学校行事など、他学年との関わり合いも良好に行われています。設問 17「何事にも前向きに取り組んでいる」は、近年低下傾向にあります。学校行事だけでなく、様々な体験活動も取り入れていますので、初めてのことにも前向きにチャレンジする気持ちを大切にした指導をしていきます。学校の教育活動に加え、地域行事なども含めた多くの体験を通じて、心豊かな子どもたちを育てられるよう指導・支援していきます。

【学校運営について】

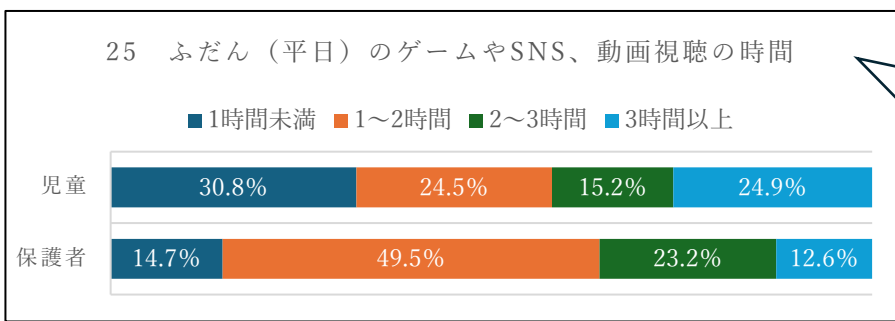




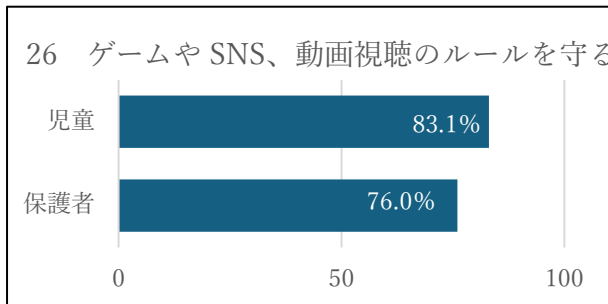
設問 18～20「学校・保護者・地域の連携」に関する項目については、肯定的回答が多数となりました。日頃から、本校の教育活動にご理解をいただくとともに、学校行事をはじめとする様々な場面でのご協力に感謝いたします。今後も学校・家庭・地域が連携して、子どもたちをよりよく伸ばしていけたらと思います。



設問 21「学校施設」と設問 23「安全・事故防止への配慮」に関して、本年度はランチルームのエアコン設置や樹木の剪定などの施設改善を行いました。安全な環境を整えることで、安心・安定した学校生活を送ることができると考えます。令和7・8年度の大規模改修工事を経て、さらに充実した学習環境を整えていきたいと思ひます。設問 22「緊急時の対応」では、首から上のけがをする子どもが多かったため、環境整備とともに安全に気を付け、落ち着いた学校生活を送ることができるよう声をかけていきます。設問 24「相談」については、引き続き学校と家庭の連絡を密にしながら、子どもたちを温かく見守り育てていきたいと思ひます。



昨年度の学校評議員会にて、スクリーンタイム(テレビ・スマホ・ゲーム・タブレット等の画面を見ている時間)の実態把握についてご助言をいただき、新設した設問です。



設問 25・26「ゲームや SNS、動画視聴」について、利用時間は2時間以上が3～4割を占めています。文部科学省が行った調査では、小学5年生で3時間以上使用する児童の割合が約4割との結果が出ています。使用時間やルールについては、ご家庭でもお子さんを交えてお話していただければと思ひます。

【ご意見・ご要望への回答(自由記述より)】

○いじめアンケートについて

本校では、児童に年3回、保護者には学校評価アンケート時に実施しています。アンケートや児童の訴え、保護者の方からのご連絡をもとに聞き取りや対応を検討しています。必要に応じてスクールカウンセラーや外部機関とも連携しながら、安心して相談できる体制づくりを進めています。

○通学路について

令和5年度から申請しておりました通学路のカラー化が実施されました。仁戸名坂上交差点～石橋緑地出入口に「グリーンベルト」設置されています。この付近には、倒壊の恐れのある塀がありますので通行の際は十分に気を付けるようお願いいたします。

通用門を出て左側のカーブのところ「減速マーク」が設置されました。横断歩道もなく、見通しも悪い場所となりますので、通行の際は安全確認をするよう子どもたちにも話していきます。

○仁戸名っ子階段について

地域の方々のご厚意で造っていただいたものを教育委員会に通学路として認めてもらい、令和4年度から使用しています。手すりの破損や大雨の影響で土砂が流れるなど危険な状態だったものを地域の方が補修してくださいました。子どもたちには安全に気を付けて通行するよう声をかけていきます。

○防犯対策について

学校の門扉は、教育課程の時間内は閉めています。物品搬入の業者等にも開けたら閉めるように依頼しています。また、防犯訓練や毎月の防犯ブザーチェックを行っています。学校は安全な学校生活を送れるよう努めておりますので、保護者の皆様にもご協力をお願いいたします。

○感染拡大防止対策について

コロナ禍以降、インフルエンザや感染性胃腸炎の流行が再燃しています。本年度は、近隣校で水疱瘡の流行の話も聞かれました。学校では、手洗い・うがいの励行やマスク着用を呼びかけています。マスクについては、いつでも使えるように予備を持たせていただきますようお願いいたします。

本年度は、インフルエンザ等の感染症流行時に「すぐーる」の「健康連絡帳」を活用した健康観察を実施しました。土日祝日の朝の体温を入力していただくことで、学級閉鎖等の迅速な対応を行うことができました。月曜日からの学級閉鎖を2学級実施し、感染拡大を防止することができました。お忙しい中、ご協力いただきましてありがとうございます。